

# クリニックレター 2016.6月

〒663-8113 西宮市甲子園口2-8-31 医療法人岐黄会西本クリニック

TEL:0798-65-5111 FAX:0798-65-5115 HP:<http://www.nishimotoclinic.jp/>  
このクリニックレターは、西本クリニックから患者様への情報を、すばやく、わかりやすくお伝えするためのお手紙です。原則月1回の発行で、スタッフが皆さんに知っていただきたい事をビビッドに発信していきます。

## 舌下免疫療法について

今年もようやく春の花粉シーズンが終わりました。(といっても、イネ科や秋の花粉にアレルギーのある方、通年性アレルギーの方などはまだまだうっとうしい日々が続きますが)

スギ花粉症の対策としては、抗アレルギー薬や漢方薬といった内服薬、点鼻薬や点眼薬などの外用薬、鼻粘膜をレーザーで焼くといった局所治療が知られていますが、昨年、「舌下免疫療法」という新しい治療が保険適応になったのをご存知でしょうか？

「舌下免疫療法」はアレルギー免疫療法の一つです。アレルギー免疫療法は、「減感作療法」とも呼ばれ、アレルギーの原因となるアレルゲンを少量から投与することで、体をアレルゲンに慣らし、アレルギー症状を緩和する治療法です。アレルギー免疫療法には、アレルゲンを注射する「皮下免疫療法」と治療薬を舌下に投与する「舌下免疫療法」がありますが、そのうち、スギ花粉とダニによるアレルギー性鼻炎に対する「舌下免疫療法」が、昨年健康保険を利用しておこなえるようになったのです。

### 舌下免疫療法の特徴

①皮下免疫療法が、医療機関で医師による注射を受ける治療であるのに対して、自宅で続けることができ、注射の痛みもありません。

(ただし、初回投与は医療機関でおこなうことが条件です)

②スギ花粉に対する舌下免疫療法は、長期間(3年~5年)継続することで、花粉飛散時期の諸症状を軽減ないし寛解させる可能性があることが証明されています。その効果とは、鼻水、くしゃみ、目のかゆみなどの症状の改善、抗アレルギー薬の減量、花粉の時期の生活の質の改善などです。治療は、スギ花粉が飛んでいない時期に開始します。(ダニによるアレルギー性鼻炎の舌下免疫療法では、開始時期の制限はありません。)

③すべての方に効果があるわけではありません。

また、効果があっても治療を終了した場合でも、その後、効果が減弱する可能性もあります。(裏へ続く)



④咽喉のかゆみや耳のかゆみ、口内炎や舌の下の腫れ、口腔内潰瘍などの副作用の可能性もあります。また、国内での報告はありませんが、アナフィラキシーの可能性もあります。副作用に関しては、当院で迅速に対応するとともに、必要な場合は、提携医療機関(登録済み)にご紹介します。

⑤治療期間中は、少なくとも月1回の通院が必要です。(初回投与時は1週間後に来院していただきます)治療にかかる費用は、スギ花粉症舌下免疫療法で、1ヶ月3000円程度(3割負担の方)です。

⑥次のような患者様は治療の対象ではありません。

- アレルギー性鼻炎の原因が、スギ、またはダニではない方
- これまで、舌下免疫療法でショックを起こしたことがある方
- 重症の気管支喘息の方

また、悪性腫瘍や膠原病の方、ステロイド薬を経口投与されている方、βブロッカーや三環系抗うつ薬を服用されている方、65歳以上の方、妊産婦や授乳中の方、スギ、ダニ以外のアレルゲンに対しても反応性が高い(特異的IgE抗体が高い)方などは、効果及び安全性が確立されていません。



ここまで読んでいただきありがとうございました。

スギ花粉、ダニによるアレルギー性鼻炎に対する舌下免疫療法について、興味を持たれた方、もう少し詳しい話を聞きたいという方を対象に、下記の日程で、説明会を行います。是非、ご参加ください

### スギ花粉・ダニによるアレルギー性鼻炎に対する舌下免疫療法 患者様向け説明会

日時：8月6日土曜 15時30分から約1時間

場所：当院1階待合室 参加費：無料

ご希望の方はスタッフまでお申し出ください。

### お車で来院される患者様へ

歩行者や近隣の方の迷惑になりますので、駐車場の指定されたスペース以外、及び、クリニック周辺の道路には、絶対に車を駐車されないようお願いいたします。駐車場での長時間のアイドリングもお控えください。

### 休診のお知らせ

8月12日(金)13日(土)15日(月)は夏季休診とさせていただきます。  
また、7月2日(土)9月20日(火)9月23日(木)の院長外来は休診です。

クリニックレターのバックナンバーをお読みにになりたい方は、クリニックのホームページをご覧ください。